

事前登録制
入場無料
先着順／定員
100名

22nd Kawasaki International Eco-Business Forum

都市と産業の共生に向けて
～世界が直面する気候変動にどう立ち向かうか～

第22回

川崎国際

エコビジネスフォーラム

令和7年11月12日(水)

10:10▶12:10

会場／カルッツかわさき1階 大会議室(川崎市川崎区富士見1-1-4)

開催方法▶会場での有観客開催及び後日オンデマンド配信

主催：川崎市

協力：特定非営利活動法人環境文明21、特定非営利活動法人産業・環境創造リエゾンセンター、公益財団法人川崎市産業振興財団、川崎商工会議所

後援：環境省、経済産業省、国立研究開発法人国立環境研究所(NIES)、公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)、
(予定) 公益財団法人地球環境センター(GEC)、一般社団法人イクレイ日本(ICLEI)、一般財団法人日本環境衛生センター(JESC)、
一般社団法人海外環境協力センター(OECC)

第22回

川崎国際 エコビジネスフォーラム

22nd Kawasaki International Eco-Business Forum

今年のフォーラムは、当研究所が公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）と連携して参加している「気候変動と健康上のコベネフィット推進のための共同研究プロジェクト」に関連した内容である、持続可能な都市づくりには「気候変動に対処すること」と「市民のウェルビーイングを目指すこと」の両立が重要であるという認識のもと、国内外の事例などを共有しながら、その実現に向けた議論を行います。

◆ 主催挨拶 川崎市長 福田 紀彦 ◆

第一部 特別講演

「持続可能な 未来に向けて」

末吉 竹二郎氏

川崎市国際環境施策参与



藤田 壮氏

東京大学大学院工学系研究科
都市工学専攻教授

第二部 パネルディスカッション

「気候変動に対処して市民の ウェルビーイングを実現するには —日本や海外の事例から考える—」

コーディネーター

吉田 哲郎氏

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)
都市タスクフォース 主任研究員

パネリスト

※一部登壇者はオンラインまたは事前収録による参加となります。

フィリップ・マルリ氏
テキサス大学オースティン校
LBJ公共政策大学院及び
コックレル工学スクール 修士課程



デービッド・J・イートン氏
テキサス大学オースティン校
LBJ公共政策大学院 教授



リア・マルティノー氏
テキサス大学オースティン校
LBJ公共政策大学院 修士課程



田中 克政氏
フランス気候・環境科学研究所(LSCE)
国立研究開発法人国立環境研究所(NIES)
シニアリサーチチャー



マティス・カヴァニエ氏
パリ市立工科大学



ライアン・リョン氏
ウェルカム・トラスト
気候変動・健康チーム(緩和担当)
リサーチ・マネージャー



朱 美華氏
アジア大気汚染研究センター
企画研修部
部長



エリック・ザスマン氏
公益財団法人
地球環境戦略研究機関(IGES)
サステナビリティ統合センター
プログラム・ディレクター/
センター長



◆ 閉会挨拶 川崎市環境局長 ◆

会場
申込

下記URLまたは二次元コードの申込フォームから事前申込をお願いします。
定員100名 先着順(当日お席に余裕がある場合は当日参加も受け付けます)
申込フォーム▶<https://logoform.jp/form/FUQz/1202571>

※申込人数が定員に達した場合、申込受付を終了いたします。

会場申込
フォームは
こちら!

YouTubeの『川崎市環境総合研究所チャンネル』にて後日オンデマンド配信予定